

平成27年5月11日
千歳航空基地

新千歳空港にて薬物・銃器取締キャンペーンを実施

千歳航空基地では、平成27年5月11日（月）、新千歳空港国内線旅客ターミナルビルにおいて、千歳税関支署及び千歳警察署と連携して薬物・銃器取締キャンペーンを実施しました。

大型連休明けではあったものの、札幌の玄関口である新千歳空港は多くの旅行者で賑わい、用意した300部のパンフレット等は約30分で配り終え、不正薬物及び銃器の密輸水際取締りの協力を広く呼びかけ、周知することができました。

同キャンペーンは例年千歳税関支署主催で実施されているものですが、千歳航空基地は第一管区海上保安本部で実施されている「船艇・航空機の戦略的運用に係る相互理解プログラム」の一環として、航空機から離れた業務遂行能力向上を目指し、今年初めて参加したものです。千歳航空基地は、今後も様々な啓発活動に積極的に参加し、職員の能力の底上げを目標としており、参加した職員からは、「国際空港に基地を構えていることを再認識し、航空業務への意識を高めることができました。」との心強い意見を聞くことができました。

